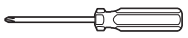
Officefit

OFS 上置棚 高さtype47・56 奥行type30・40 / 幅45〜70オーダー

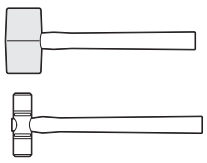
組立説明書

必要な工具

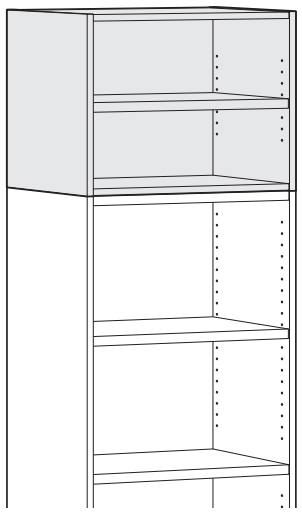
プラスドライバー



ゴムハンマー
プラスチックハンマー



※ハンマーを使用する際は、部材を直接たたいて破損しないように、布や雑誌で部材を保護してください。
かなづちでも代用できますが、部材にキズが付きやすくなります。十分にご注意ください。



以下の注意を守り、手順どおりに組み立ててください。組み立て後も、本書を保管してください。

⚠ 注意

- 本書の指示通り、**必ず接着剤を使用**してください。使用しないと、家具の強度は低下します。
- 天災等の不可抗力、**お客様の組み立て作業上の不備**、修理・改造を原因とする故障や破損は保証対象外です。
- 電動工具を使用するときは、低いトルク・回転数でゆっくりと締め、**ビスの締めすぎに注意**してください。締めすぎると、ビスが破損することがあります。
- **インパクトドライバーは使用しない**でください。使用すると、ビスや部材が破損することがあります。
- 床や部材が傷つかないように、布などを敷いた上で作業をしてください。

製造元

大洋株式会社　〒427-0017 静岡県島田市南2丁目20番1号　**https://www.taiyo-kk.co.jp**
TEL：**0120-187018**　FAX：**0547-35-3801**　受付時間 9:00〜17:00 土日祝日を除く
お問い合わせフォーム：**https://www.taiyo-kk.co.jp/contact/kojin/**

作業の前に

構造を確認

主な部材には番号が印刷されています。
下のイラストで構造を理解し、部材と付属部品を確認してから組み立ててください。

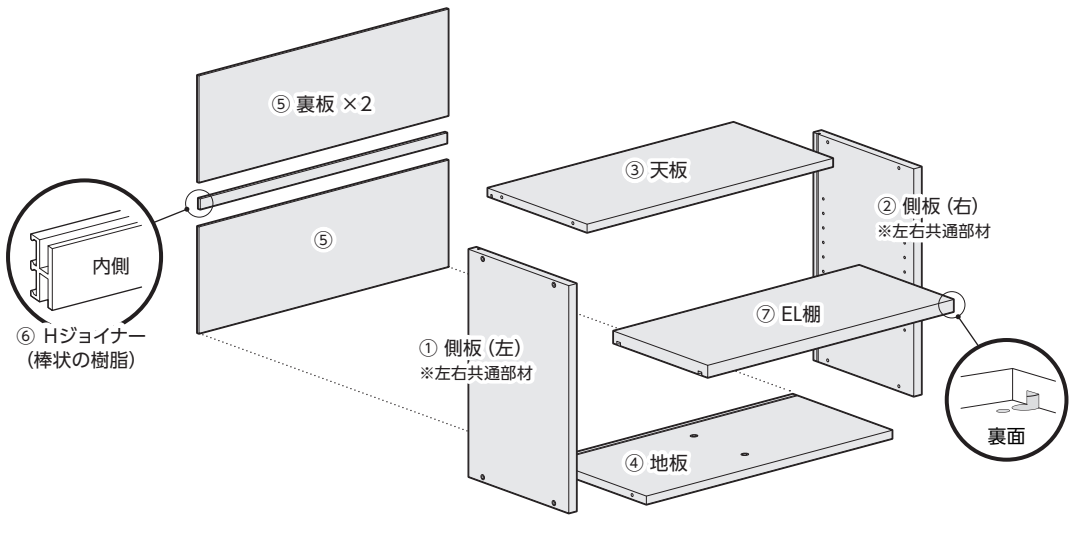
組み立てる前に部材・部品の確認！

●**種類・数量**（説明書と照合）　●**外観**（破損・キズ・汚れなど）

万一問題があった場合は、**組み立てる前に**、お買い求めの
販売店　**インターネットショップ・サービス窓口** など
へお問い合わせください。

イラストについて

組立説明書のイラストは下記のサイズです。
・高さtype47/奥行type30/幅60cm
他のサイズも同様に組み立ててください。

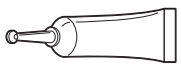


付属部品

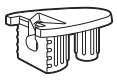
組立ビス　×8



接着剤　×1



EL棚受　×4



アンカー　×4



本体固定用ボルト・ナット　×2セット

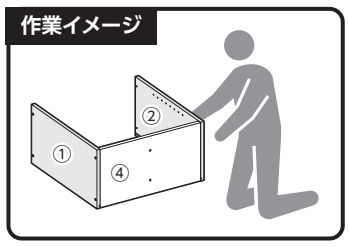


ビスシール　○×8



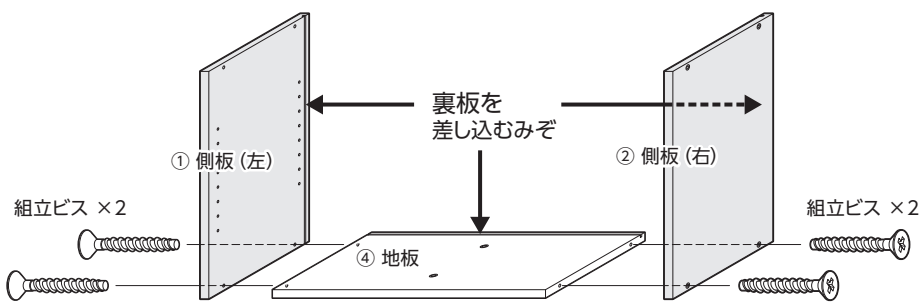
STEP1 地板に側板を取り付ける

作業イメージ



地板に側板をビス止めする

ビスを均等に締めていくと安定します。
※側板の左右は共通の部材です。



STEP2 裏板を差し込む



裏板2枚を差し込む

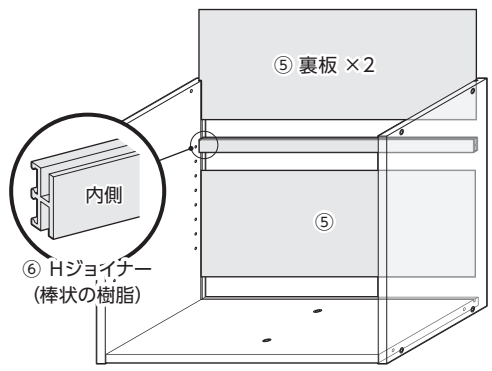
2枚の裏板の間にHジョイナーを入れ、側板・地板のみぞにはまるように差し込みます。裏板・Hジョイナーは色柄のある面が内側です。

⚠ 注意

オプション

裏板穴加工

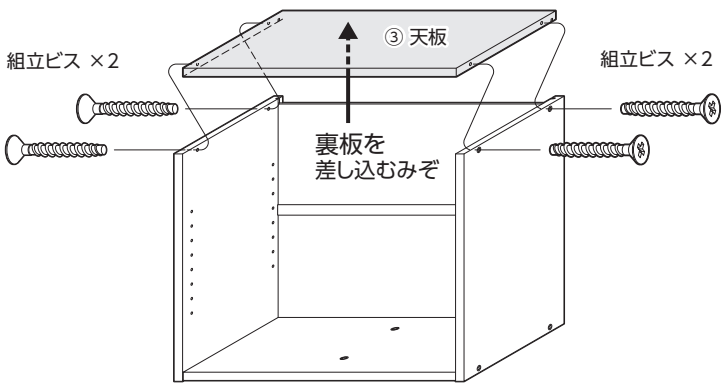
をご購入された方は、組立説明書の裏面にあります、オプションの説明書を先にご覧ください。



STEP3 天板を取り付ける

天板をビス止めする

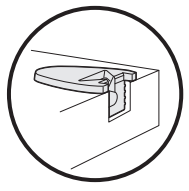
４つのビスを均等に締めていくと安定します。差し込んである裏板が天板のみぞにはまるように取り付けます。

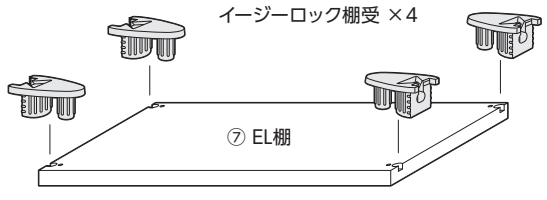


STEP4 EL棚にイージーロック棚受を取り付ける

棚板にイージーロック棚受を取り付ける

EL棚の裏面にある穴・溝（4か所）にイージーロック棚受を取り付けます。入りにくい場合は、ハンマーで軽く打ち込んでください。





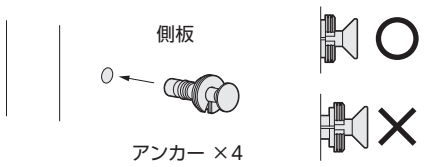
裏面へ▶

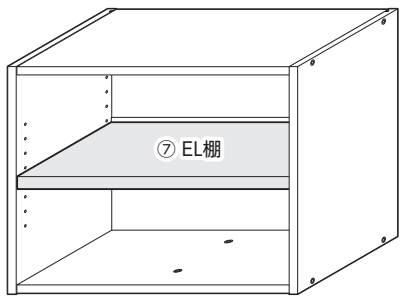
© TAIYO CO.,LTD. All rights reserved.

STEP5 EL棚を取り付ける

1 アンカーを取り付ける

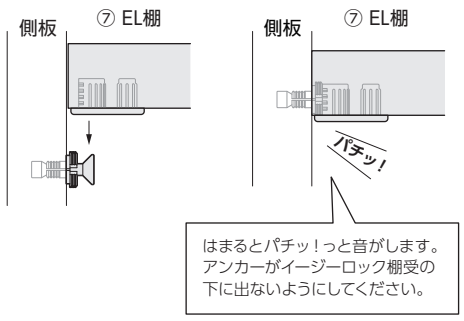
側板にアンカーを4か所取り付けます。
しっかりと差し込んでください。





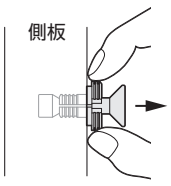
2 EL棚をのせる

イージーロック棚受にアンカーがしっかりとはまるように、一か所ずつ確実に取り付けてください。



取り外し方

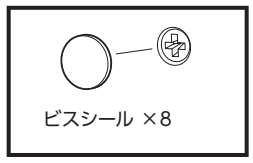
棚板を下から軽くたたいて外し、アンカーをイラストの様につまんで抜いてください。側板とアンカーの樹脂のすき間に指を入れて抜くイメージです。



STEP6 仕上げをする

1 ビスシールを貼る

側板の外面にあるビス穴(8か所)をビスシールで隠します。

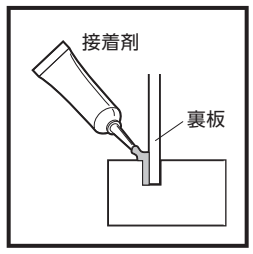


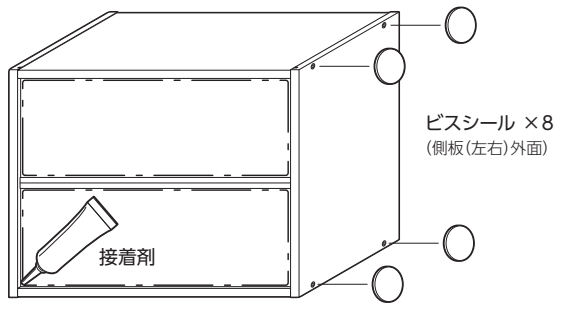
2 接着剤で補強する

強度を増すため、裏板とみぞのすきまに接着剤を流し入れます。

⚠注意

必ず接着剤を使用してください。
使用しないと、設計上の強度は得られないため、故障や破損は保証対象外となります。

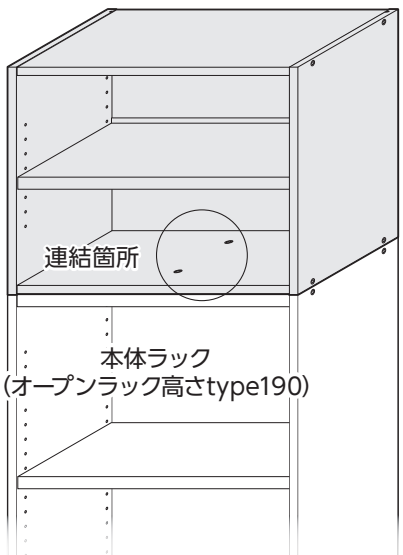


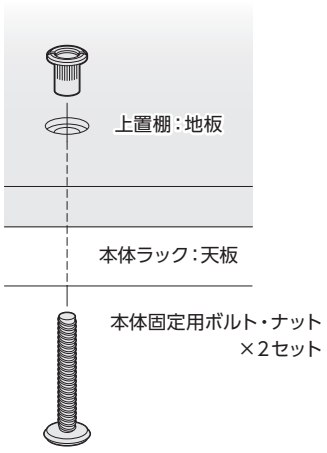


STEP7 本体ラックと連結する

本体固定用ボルトとナットで連結する

本体ラックの天板と上置棚の地板を本体固定用ボルト、ナットで2か所連結します。





社内耐荷重基準値【条件:24時間後計測・たわみ率0.5%・安全率1/2】

		オーダー幅：45～70cm (実寸-2mm)
		棚板
本体奥行	29.5cm	15kg
	38.5cm	

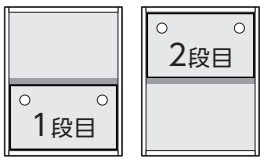
※最大幅での計測値となります。

ここからはオプションの説明になります。　※扉や扉関係のオプションは、組立説明書が別に投入されておりますので、そちらをご覧ください。

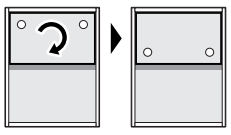
オプション加工 裏板穴加工 ※本体ご注文後に加工を承ることはできません。

※裏板穴加工がされた裏板を何段目にするか決めてから組み立てを行ってください。

裏板の位置



※組み立て後の変更はできません。



裏板を180度回転させることによって、穴の位置(上下)を選べます。

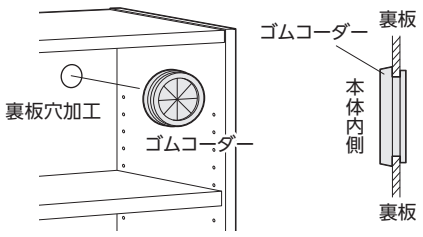
付属部品

ゴムコーダー　×2



ゴムコーダーを裏板に取り付ける

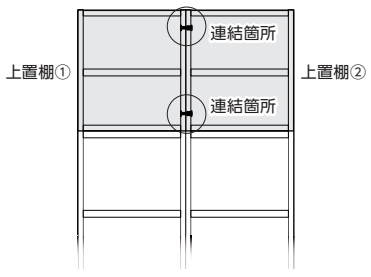
向きに注意してください。



注意事項

・ゴムコーダーを取り付けた場合、ゴムコーダーのある高さにEL棚の取り付けはできません。
・ゴムコーダーは最後に取り付けてください。EL棚が取り付けられなくなる場合がございます。

オプション加工 連結穴加工 ※本体ご注文後に加工を承ることはできません。



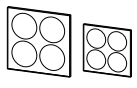
付属部品

※ラック1本に投入されている部品数

連結用ボルト・ナット　×2セット

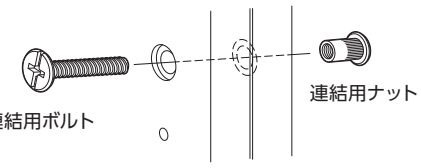


ビスシール (大小)　×各4



1 ボルトとナットで連結する

側板に加工されております、連結用の穴に、連結用ボルト、ナットを差し込んで連結します。

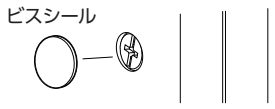


※イラストは連結用ボルトを左から取り付けておりますが、どちらからでもかまいません。

2 ビスシールを貼り付ける

連結用ボルト・ナットや、使用していない連結穴を隠す様に貼り付けます。

ビスシール(大) → ラックの内側に使用
ビスシール(小) → ラックの外側に使用



© TAIYO CO.,LTD. All rights reserved.